

【アマゾン・ファッション・ウィーク東京 2019A/W 感想文】

ファッション甲子園2018 準優勝

青森県 五所川原第一高等学校 教諭 芦野佐由利

①アマゾン・ファッション・ウィーク東京を視察して

恥ずかしながら、今回のような本物のファッションショーを見たのは初めてでした。洋服だけではなく、着物のファッションショーは想像を超えるものでした。とにかく様々な面で刺激を受けました。ポージングや手の動き、顔の表情。プロのモデルさんから学ぶことがたくさんありました。今回のことを次のファッション甲子園に活かせたらと思います。また、他校の先生との交流も意義深いものでした。時期的なことを考えると3年生が卒業となることや年度末の忙しさにより出張が難しいと感じました。

②ファッション甲子園を振り返って

3年連続の入賞に感謝しています。大会そのものは結構ハードスケジュール。また、材料費の補助も1万円と小額だと感じています。しかし、それ以上に子供たちには刺激があり、成就感があり、自信につながる大会だと思っています。この先もファッション甲子園が続くことを願います。東京でのファッションショー視察、和歌山への工場視察、たくさんの副賞。ありがとうございました。今年は優勝を狙って頑張ります。目指せ「パリ」。ありがとうございました。

【アマゾン・ファッション・ウィーク東京 2019A/W 感想文】

ファッション甲子園2018 準優勝

青森県 五所川原第一高等学校 2年 一戸 諒

①アマゾン・ファッション・ウィーク東京を視察して

今回、私はファッションショーというものを初めて見ました。「常識」や「型」なんて存在しない、常に新しいことを求め日々進化していく。そんな世界に私は感動し、憧れを抱きました。また機会があればファッションショーを見てみたいです。

②ファッション甲子園を振り返って

専門的な知識や技術もない中で完成できたのはチームメイトや応援してくださった方々のおかげです。耐久性が低かったり、優勝できなかったりと悔しいことは多々ありますが、普段は味わえないような楽しさでした。

③将来の夢について

私の希望の職種は、VRクリエイターです。まだまだ発展中の業界なので、もしかしたら今回の経験が活きるかもしれません。進学しても、常識に囚われずに更なる進化を目指して頑張っていきたいです。

【アマゾン・ファッション・ウィーク東京 2019A/W 感想文】

ファッション甲子園2018 準優勝

青森県 五所川原第一高等学校 2年 山下 美羽

①アマゾン・ファッション・ウィーク東京を視察して

二日間視察してみて、元々ファッションショーを見るのが好きだったので、実際に目の前で見ることができて斬新さと華やかさに感動しました。また、自分が憧れているヘアメイクさんのショーを見て勉強になったので、それを活かして次回のファッション甲子園に挑みたいと思います。

②ファッション甲子園を振り返って

昨年は、アシスタントとして参加しての準優勝。今年は、東京視察で見たファッションショーや先生方のアドバイスを活かして、主役となって優勝を目指して頑張ります。

③将来の夢について

将来は、ヘアメイクの仕事をしたいと思っています。自分の好きなことを仕事にするのが小さい頃からの夢なので、将来、たくさんの方々に笑顔にできる人になれるように頑張りたいと思います。